

理学は自然現象を支配する原理や法則を探求する学問であり、その活動を通じて人類の知的資産としての文化のより深い大きな発展に資するとともに、人類全体の生活向上と福祉に貢献することを目的としています。

京都大学大学院理学研究科は、設立以来100年余りの間に、数学、物理学・宇宙物理学、地球惑星科学、化学、生物科学の各分野において独創的な研究成果を数多くあげ、また霊長類研究などの新しい学問分野を開拓するとともに、ノーベル賞受賞者6名・フィールズ賞受賞者2名をはじめとして国際的舞台上で活躍する多くの優れた研究者を輩出してきました。

理学研究科・理学部は、これまでの成果に立脚し理学研究の理念を更に具現化するため国内はもちろん国際的にも屈指の教育・研究拠点となることを目指しています。そして理学教育を通じて、自然科学の基礎体系の深い習得とそれを創造的に展開する能力および個々の知識を総合化し新たな知的価値を創出する能力を有した優れた研究者あるいは責任ある職業人育成を志しています。そのために、自由な雰囲気の下で学問的創造を何よりも大切にす学風を自律的に醸成するとともに、国内外に広く開かれた教育・研究機関として発展することを心がけています。

教員・学生等研究科構成員の自発的意志と学問に対する情熱を尊重し、時々社会的雰囲気に感わされることなく基礎的・萌芽的研究を重視して進めるとともに、学問の新しい進展によって生み出される境界領域・複合領域の研究分野を創成して発展させることに努めてきています。

また、バイオサイエンス、ナノテクノロジー、環境、エネルギー問題など現代社会が直面する課題について基礎科学の観点から積極的に取り組み、それらに関する効果的教育・研究にも努めています。

理学研究科・理学部は現在、数学・数理解析、物理学・宇宙物理学、地球惑星科学、化学、生物科学の大学院5専攻および、天文台、地球熱学研究施設、地磁気世界資料解析センターの3つの附属施設において研究・教育活動を展開しています。

## 目次

目次	1	博士学位授与数	16
京都大学理学研究科・理学部の特徴とめざすところ	1	学部卒業生数	16
研究科長・学部長挨拶	2	外国人留学生数	17
沿革略	3	招へい外国人学者等	18
組織	4	研修員等	18
大学院専攻及び講座	5	蔵書数及び所蔵雑誌種類数	19
理学部学科目	12	土地・建物面積	19
研究科附属教育研究施設	12	部局間国際学術交流協定	20
栄誉	13	部局間国際学生交流協定	20
教職員数	14	財務状況	21
学生数等	14	附属教育研究施設等所在一覧(京都府を除く)	22
入学状況	15	建物配置図	23
大学院修了者数	15	アクセス	24